

紫 山 地区社会福祉協議会

更新日：令和元年 6 月 1 日

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 紫山 1 丁目～5 丁目				
	(連合町内会)		紫山連合町内会		
	(学区)		寺岡小学校、寺岡中学校		
	(地域包括支援センター)		寺岡地域包括支援センター		
人口※1	5,512 人	高齢者数 ※1	656 人	高齢化率※1	11.90 %
世帯数※1	1,800 世帯	未就学児数※1	287 人		
地区の概況	平成 9 年から分譲が開始され、平成 16 年に紫山連合町内会、平成 24 年度に 1～5 丁目まで単位町内会が成立しました。近年世帯数や人口増加が顕著となり、特に 35～49 歳までの年代が人口 3 割を占める、比較的若い団地です。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	紫山 1 丁目町内会、紫山 2 丁目町内会、紫山 3 丁目町内会 紫山 4 丁目町内会、紫山 5 丁目町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	泉パークタウン地区民生委員児童委員協議会 子ども会 (5 団体)、紫山公園愛護協力会、紫山植栽帯管理組合			
	NPO ボランティア団体				
	高齢者関係施設等	寺岡地域包括支援センター			
	障がい者関係施設等				
	子供関係施設等				
	教育機関				
	市民利用施設	紫山 1～5 丁目各集会所 (5 集会所)			
その他					

※1 平成 31 年 4 月 1 日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	平成 26 年 4 月 27 日			
社協会員数	1,593 名 (普通会員 1,587 名 特別賛助会員 6 名) ※平成 30 年度実績			
会 長	氏 名	森 宏一	就任年月日	平成 30 年 4 月 22 日
	兼務の状況			
組織体制	(役員体制) 会長 1 名 副会長 2 名 理事 4 名 役員 17 名 監事 2 名 会計 1 名 (理事兼任) 地域福祉活動推進員 1 名 (副会長兼任) 役員 26 名 (活 動 者) 82 名 (活動者呼称) 福祉協力員			
主な活動拠点	有→	(名 称) 紫山 3 丁目集会所		
	無→	(主な活動場所) 紫山 5 丁目集会所		

紫 山 地区社会福祉協議会

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	役員会、各部会（広報・総務・事業）		
会議・研修	○役員会（全役員） 隔月 ○三役会 必要に応じて随時 ○各部会 必要に応じて随時		
活動の概要 (平成30年度実績)	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯（実数）	実施対象世帯（実数）	実施回数
	0 世帯	3 世帯	132 回
	（内訳）	（内訳）	延べ参加者数
	一人暮らし高齢者世帯 0 世帯	一人暮らし高齢者世帯 0 世帯	2,247 人
	日中独居高齢者世帯 0 世帯	日中独居高齢者世帯 0 世帯	（対象）
	高齢夫婦世帯 0 世帯	高齢夫婦世帯 2 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者
	その他の高齢者がいる世帯 0 世帯	その他の高齢者がいる世帯 1 世帯	<input type="checkbox"/> 障害者
	障がい者のいる世帯 0 世帯	障がい者のいる世帯 0 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 子育て中の親（子）
	子供のいる世帯 0 世帯	子供のいる世帯 0 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども
その他の世帯 0 世帯	その他の世帯 0 世帯	<input type="checkbox"/> その他	
実施回数（延べ）	実施回数（延べ）	※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照	
0 回	6 回		
主な支援内容	主な支援内容		
[]	[会食会の送迎 その他（サロンの送迎）]		

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	紫山地区社協だより	発行頻度	年 4 回
	発行部数・配布方法等	1,700 部・全戸配布		
	その他の広報	○各サロン活動案内 ○研修会、講演会等の案内 ○夏まつり、文化祭に社協活動のパネルを展示		

5. その他の活動

活動・取り組みの概要	○夏祭りに社協のテントを設営し、高齢者の休憩及び交流の場を提供。盆踊りの練習会を実施。 ○泉パークタウン 5 地区社協の交流会。 ○各町内会の芋煮会及びもちつき大会に共催（高齢者ふれあいサロンの一環）。 ○夏休み子どもラジオ体操会に世代間交流として支援。 ○健康増進や情報交換の場となる体操会、麻雀、囲碁サロン会活動の推進。
------------	--

6. 地区社協活動の特徴

<p>若い年代の世帯が多いため、子育てサロン、子育て支援を数多くとり入れています。また、豊齡ふれあいサロンを通し地域の交流を進めていきたいと考えています。</p> <p>地区社協を設立して 6 年目になりますが、地域のニーズをくみ上げながら、「地区社協の必要性」を理解してもらえよう無理しないで地道に活動しています。</p>
--